

情報及祝電類

三十七年  
三十八年

一

0004

海軍一覽

電報

二月九日午前八時三十分發行  
同日九時三十分東京着

海軍大臣宛

軍艦浪連三航  
瓜生海軍隊司令官

昨日午後五時運送船隊ヲ率ヒ仁川  
港ニ入港ノ際八尾島附近ニ露國  
軍艦カレシツ、出港ニ来ルニ會シ急  
運送船攻撃ノ態度ヲ取り我水  
雷艇ニ向ヒ發砲セシニ依リ水雷艇  
之ニ應シニ發射セシ

0005

當ラス彼ハ仁川港ニ引返シ碇泊セ  
リ本職ハ露國先任艦長ニ對  
シ九日正午迄ニ仁川港ヲ退去セム  
コトヲ強請シ若シ應セザレハ港内ニ  
於テ彼ヲ攻撃スルノ止ムヲ得サル  
旨九日午前八時通告ヲ發シ在泊  
列國艦船ニハ此理由ヲ以テ九日午  
後四時マデニ錨地ヲ變更セムコトヲ  
請求セル書面ヲ直接ニ配布シ又

0006

我領事ヲ經テ列國領事ニ奉刺  
七時（本件ヲ指シテ）配布セリ依テ午後四時以後  
ニ於テ此計畫ヲ決行セムトス

0007



海軍

大臣

海軍大臣 尾崎

二月廿九日 午前三時十五分 東京

九日正午露國軍艦のやぶらに仁川港ヨリ出テ来ル

八尾島東方に假向ス我艦隊之ヲ八尾島以西に迎撃ス

三時後彼仁川港に退却セリ

我艦隊ノ戦功ニ与テ六重ニ浅間千代田浪速新高

ミテ全艦隊ノ損害無ク一ノ死傷者ナシ軍氣大ニ

振ラ

午後四時三十分仁川港ニ於テ爆発大ニ見テ依リテ

水雷艇ヲテ偵察セシニ大爆発ハ仁川港ナリトハシ

毎頁

0008



祝電

二月十日午前七時十五分發電

海軍大臣

瓜生第二艦隊司令官宛

我艦隊、大捷ヲ祝ヒ併セテ貴官以下全  
艦隊員、軍勢ヲ慰ス

毎

頁

0010





電報

二月十三日

瓜生第二艦隊司令官

大臣宛

慰勞ノ電報ヲ賜リ謹テ謝ス

毎

頁

0012

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※

目

0013

大海報第百壹號

東郷聯合艦隊司令長官報告 青島年終時着電

聯合艦隊ハ去ル六日佐世保ヲ出發シタル後  
總テ豫定ノ如ク行動シ八日正子我駆逐隊  
ハ旅順ニアル敵ヲ攻撃セリ當時敵艦隊ノ  
大部隊ハ旅順港外ニアリテ我駆逐隊ノ水雷  
ニ掛リシモノ少クトモホルターワシ形一隻巡洋艦  
トアシコリドト外ニ隻アリシモノト認ム我艦隊ハ九  
日午前十時旅順口沖ニ達シ正午ヨリ約四十  
分間港外ニ殘留セル敵艦隊ヲ攻撃セリ  
此攻撃ノ結果ハ未タ明瞭ナラサルモ敵ノ少ク

0014

サル損害ヲ與ヘ大ニ彼レカ士気ヲ阻喪セシメタ  
 ルモノト信ス敵ハ漸次港内ニ逃走スルモノ、如シ  
 午後一時戦闘ヲ止メ引上ケタリ此攻撃手  
 ケル我艦隊ノ損害ハ輕小ニシテ寸毫モ戰  
 鬪力ヲ減セス死傷ハ約五十八名ニモテ内戰  
 死四名負傷五十四ナリ  
 仁川方面ニ向ヒタル分遣艦隊ノ戦況ハ既  
 二瓜生目令官ヨリ直接電報セルカ如シ  
 我驅逐隊ハ敵ノ砲火ヲ目目テ攻撃ヲ果シ  
 其大部ハ既ニ本隊ニ合ヒリ艦隊ニ御来  
 艦、各殿下ハ皆御無事ナリ我將率一隊  
 ノ戦闘ニ從事セル狀況ハ頗ル沈着ニシテ恰  
 至平常ノ演習ニ異ナラス戦闘後ニ於テハ



士氣ハ益々旺盛ニシテ着カモ舉動ハ愈々  
沈着ナリ今朝来風波アリテ艦船間ノ  
交通不通ナル為メ未タ各艦ヨリノ詳  
報ニ接セス不取敢右概況ノ々報告ス  
二月十日 東郷聯合艦隊司令長官

明治三十七年二月十日 大木啓海軍幕僚

0016

祝電

二月十一日發電

海軍大臣

聯合艦隊司令長官宛

旅順方面ニ於テ敵艦隊ニ大ナル損傷ヲ與  
ヘタル貴艦隊ノ行動ニ對シ熱切ナル祝  
意ヲ表レ併セテ貴官以下全艦隊員、  
軍等ヲ慰ス尚ホ右戰鬪ニ於テ名譽、  
死ヲ遂ケラレタル者ニ對スル深キ哀悼、  
意ト負傷者ニ對スル厚キ同情トシ茲ニ

毎

頁

0017

表明ス

シ  
置

0018

慰問電報

二月十三日午後〇時十五分發

海軍大臣

佐世保鎮守府司令長官宛

本日佐世保病院ニ収容シタル旅順役ノ負傷者ニ左ノ如ク傳ヘラレタリ

諸士爾来ノ經過如何、邦家ノ爲メ折角自愛加養生レ再ヒ軍功ヲ樹ツル期ヲ早ムルニ努メラレンコトヲ切望ス

毎

日

0019





電報

二月十三日發電

佐世保病院負傷者總代

海軍大尉松村菊勇

大臣宛

御懇篤ナル御慰問ヲ忝フレ余等感激、  
至リニ堪ヘズ加養食ヲ怠ラス一日モ速カニ快  
復レ以テ御厚志ニ副ヘンコトヲ期ス

母

宣

0021



拜啓陳昔日露交戦ノ初メニ方リ我聯合  
艦隊ニ依テ遂行セラレタル旅順方面ノ攻撃  
ニ於テ(山中海軍少佐)戦死セリトノ報ニ接シタ  
ルハ本大臣ノ深ク哀悼ニ堪ヘサル所ニ有之候  
本大臣ハ茲ニ遺族ニ對シ満腔ノ同情ヲ寄ス  
ルト共ニ(山中海軍少佐)カ潔ク戦死ヲ遂ケ永  
世不滅ノ名譽ヲ荷ハレタルニ對シ熱心切ナル  
敬意ヲ表シ矣頓首

明治三十七年二月十四日

毎

頁

0023



海軍大臣男爵山本権兵衛

山中(幹)少佐遺族

書面

三浦(容夫)中尉遺族

書面

梶村(文夫)候補生遺族

書面

小野(光長)上等信号兵曹遺族

(負傷後)書面

町田(軍次)三等兵曹遺族

電報

藤崎(左久良)三等水兵遺族

電報 (負傷後)死亡

負傷後死亡(戦死トアル)負傷後死亡ニ改ム

死亡離形 故海軍... 遺族御中

電報(具策組軍艦ノ所轄長官へ打電ス) 普通海軍... 遺族ニ傳ヘラレタシ。以下本文

0024

大海報第貳號

東郷聯合艦隊司令長官報告

二月十六日午後  
司令東郷着電

二月十三日 駆逐艦一隊大風雪ヲ冒シテ旅順口  
ニ向フ途上各艦見失ヒテ相分離セシモ司令艇速  
鳥及朝霧カノニ旅順口外ニ達シ朝霧ハ十四日  
午前三時港口ヲ偵察シ盛ニ陸岸砲台及哨艇  
ノ砲火ヲ蒙リシニ拘ラス黒烟ヲ上ケ居ル一軍艦好  
シ水雷ヲ發射シ且ツ敵ノ哨艇ヲ砲撃シテ無事  
歸リ来レリ速鳥ハ今日午前五時旅順口外ニ達シ  
港口ニ近接シ敵ノ二艦ヲ暗中ニ發見スルト全時ニ  
其砲火ヲ受ケタルモ直ニ其一軍艦ニ對シ水雷ヲ發

0025

射シ其爆發ヲ確認シテ無事帰来セリ速鳥  
朝霧ノ勇敢ナル襲撃ノ効果ハ暗夜ノ爲メ  
之ヲ知ルニ由ナシト雖モ寡カクモ敵ヲシテ益々戦慄  
セシムルノ大功アリタルハ疑ヒナシト認ム

備考

本駆逐隊ノ司令ハ海軍中佐長井群吉  
速鳥艦長ハ海軍少佐竹内次郎ニシテ朝  
霧艦長ハ海軍少佐石川寿次郎ナリ

明治三十七年二月十七日

大本營海軍幕僚

# 大海報第參號

上村第二艦隊司令長官報告

二月二十六日午後  
八時五分着電

我艦隊總テ豫定ノ通り行動シ二月二十三日夕旅順  
方面近ソキ旅順港口閉塞ノ任務ヲ有スル特別運  
送船隊並ニ其收容ノ任務ヲ有スル水雷艇隊  
ヲ致ソ翌二十四日午前十時豫定集合點ニ各駆逐隊  
水雷艇隊ニ會ス港口閉塞ノ狀況ハ報國丸ハ港口左  
側燈台下ニ武陽丸ハ其外方ニ至リ各自カラ破壞沈  
没天津丸、武陽丸ハ先鐵山ノ東ニ至リ各自カラ破壞  
沈没仁川丸モ亦同様自ラ沈没ス以上五隻ノ收容  
ハ總テ收容シ得テ無事ナリ我駆逐隊水雷艇隊モ

0027

終テ無事ニシテ港外ニ「バイロン」ヲウキツケレ及敵ノ駆逐艦四五隻アルノ報告ヲ得タルヲ以テ同夜我駆逐隊水雷艇隊ヲ分ツテ旅順口大連灣及鳩灣ノ偵察艦艇ヲ命セラル

艦隊は迂路ヲ航シテ廿五午前七時豫定集合莫テ各駆逐隊水雷艇隊ニ会合セシメ未タ其戦況ヲ詳カニスルヲ得ザリシ其ヨリ本隊ノ旅順口ニ向ヒシ港外九方ニ當リ「バイロン」「アスコリッド」「ウヰン」ノ三隻徘徊シ居レルモ遠ク出テ砲台下ヲ陸岸近ク東西スルヲ見午前十時四十分ヨリ敵艦及陸上砲台ニ向テ遠巨砲撃ヲ始メ敵艦及陸上砲台應戦セシモ正午過五分「ウヰン」先ツ港内ニ逃レ「アスコリッド」「バイロン」続テ港内ニ逃走セリ此分ニテハ港口閉塞其効果少ナカリシガ如ク甚タ遺憾ニ堪マズ

0028

是飛テ各艦巨砲ヲ以テ港内ニ向ツテ砲撃ヲ行ヒ威シニ  
火焔ノ揚カルヲ見ル砲撃十五分ノ后之ヲ止メ引上テ  
タリ此砲戦ヲ多ク敵ニ損害ヲ與ヘ且ツ港内ヲ威嚇シ  
得タリト信ス

此間我巡洋艦隊光鉄山附近ニ西方ヨリ来ル敵ノ駆  
逐艦ニ隻ヲ認メ其一ヲ逸セシモ他ノ一隻ハ之ヲ鳩鷹ニ  
追窮シ終ニ之ヲ撃破セリ  
我艦隊總テノ損害死傷ナシ東郷聯合艦隊司令長  
官ハ猶ホ前進地ニテリ以上長官ヨリ報告アルハ  
不取敢報告ス

本官ヨリ

明治三十七年二月二十六日

大本營海軍幕僚

0029

旅順閉塞隊人員

海軍中佐 有馬良橘

少佐 廣瀬武夫

大尉 斎藤七五郎

中尉 正木義太

大校 島崎保三

大校 山賀代三

大校 栗田富太郎

中校 南沢安雄

中校 大石親徳

少校 杉政人

上等兵 上信之藏

一等兵 山田永次郎

大沼辰次郎

中川作太郎

米良心蔵

一等兵 内田角之助

二等兵 大野喜一郎

二等兵 南町喜蔵

一等兵 林門平

二等兵 増田兵馬

大井鉄三郎

大塚本助

加本莫義

米田健一

赤松虎太郎

三等兵 岡庫一

三等兵 岡庫一





々々々々々々々々々々々々

々々々々々々々々々々々々

三	城	増	永	加	松	玉	上	高	坂	飯	田	万
利		山	井	木	木	井	野	橋	口	田	中	本
田		義	銀	右	至	豊	虎	運	力	良	豊	次
鎌		三	藏	吉	徳	吉	之	次	松	吉	次	郎
次							郎					松
郎												

〆	〆	〆	〆	〆	〆	〆	〆	〆	〆	〆	〆	〆
〆	〆	〆	〆	〆	〆	〆	〆	〆	〆	〆	〆	〆
							二	二				
							等	等				
							校	水				
							関	兵				
							兵					
深	木	佐	竹	三	字	三	伊	梅	安	田	高	樋
山	戸	藤	野	村	野	島	豆	原	保	尻	栲	口
長		七	啓	千	虎	健	音	健	助	利	勝	吉
作	高	郎	一	馬	蔵	六	松	蔵	平	江	郎	次

〆	〆	〆	〆	〆	〆	〆	〆	〆	〆	〆
四等校尉兵	〆	〆	〆	〆	三等校尉兵	〆	〆	〆	〆	〆
橋本慶次郎	青木勝助	谷田直山清	本林田高義	石井銀次郎	相原善七	平濱六松	四宮大	中田慶一郎	吉田巳之次郎	飯山呂梅

大海報第四號

東郷聯合艦隊司令長官報告

二月二十七日午後三時三十分  
東京着電

聯合艦隊、去二十日ヨリ豫定ノ行動ヲ開始シ途上天  
 候不良ノ為ノ行動ヲ一日頃延シタル後二十日ヨリ旅順  
 口方面ニ進登シ駆逐隊ハ二十四日午前二時頃旅順口  
 港外ヲ搜索シテアムールノ如ク敵ノ一軍艦ヲ發  
 撃セシモ其結果ハ明ナラス又同日午前二時三十分  
 我忠勇ナル旅順口閉塞隊ハ敵ノ強力ナル四ヶ所ノ  
 探照燈ト換列ナル砲火ヲ冒シ旅順港口ニ猛  
 進セシガ天保丸ハ敵ノ探照燈ノ為ニ少シク針路  
 ヲ誤リ老鉄山ノ東海岸ニ座礁シ武揚丸ハ其  
 外方約四百米突ニ自ラ破壊沈没シ報國丸ハ進シ

0035

港口燈台下ニ遠シテ船首ヲ約北々西ニシテ自ラ座  
礁レ一隻(武州丸トシカ)ニ其南東微東ニ鏈半、  
トコニ是レ又自ラ破壊沈没シタリ又他ノ一隻ハ  
(仁川丸トシカ)饅頭山下ノ油岸ニ座礁セルモノ、  
如シ又勇敵ナル水雷艇隊ニ翌朝黎明迄港  
外ニ在リ敵ノ砲火ヲ肩シテ閉塞隊ノ收容ニ従事  
シ可記此役船五隻ニアリシ勇士ヲ悉ク收容シ得タリ  
旅順口閉塞隊ハ水雷艇隊ノ此勇敵ナル行為能ク  
帝國軍人ノ忠勇義烈ヲ表明セルモノニシテ港に閉  
塞ノ目的ニ不韋ニシテ完全ニ達スル快ハサリシト云モ  
其無形ノ効力莫大ナルモノアリト信ス閉塞隊員  
中報國凡ノ下士以下ニ在敵陣ノ為ニ軋傷ヲ  
被リシモ其他ハ皆無事ナリ又各水雷艇隊

及駆逐隊ニモ一ノ損傷ナシ

我艦隊ハ二十四日午前十時旅順口沖ニ達シ巡洋

艦隊ハ直チニ港外ヲ偵察シテ會敵ノ旗艦

フノービツク及駆逐艦五隻ガ老鉄山ノ方ヲ港

内ニ入ラントスルヲ發見シ之ヲ砲撃手セリ

二十四日夜我駆逐隊ハ三部隊ニ分レ其隊ハ鵠

灣ヲ第一隊ハ大連灣ヲ捜索シタルモ敵ヲ發

見スル能ハサリシ又第三隊ハ旅順口港外ニテ

敵ノ砲火ノ下ニ一回ノ襲撃手ヲ試ミタルモ其効

果ハ詳ナシ

二十五日午前九時我艦隊ハ再ヒ旅順口外ニ至リ

敵艦フハヤーンレフアスゴリツトレフノービツクノ三艦

港外ニ在ルヲ見港内ノ間接射撃手ヲ兼ホテ

0037

遠距離より敵三艘ヲ砲撃セリ敵ハ要塞ハ  
 協カシテ約二十分間應戰セシガ須臾ニシテ盡ク  
 港内ニ入レリ依ツテ我艦隊ハ砲撃ヲ止メ港外ヲ  
 去リ此砲戦ハ距離稍遠カリシヲ以テ其敵  
 艦ニ對スル効果ハ大ナカカリシモノト認ム我艦  
 隊亦ノ損害死傷ナシ敵ノ運動ニ依リ察スル  
 ニ彼ハ專ラ我ヲ要塞十字砲火下水雷敷設  
 面内ニ誘致セントスルモノ如シ  
 主力艦隊砲戦中我巡洋艦隊ハ港口ノ南  
 方ニ於テ敵ヲ監視シタルニ老鉄山ノ南方ヨリ  
 敵駆逐艦二隻ノ港口ニ入ラントスルヲ發見シ  
 直ニ之ヲ砲撃セシガ其一隻ハ旅順口内ニ逃ケ  
 去リシモ他ノ一隻ヲ鳩濱迄追撃シテ終ニ之ヲ

敵手破セリ此駆逐艦ハ四本煙突ノモノニテ  
鳩湾ノ北方ニ擱山岸ニテ我砲火ノ為ニ  
破壊セラルタリ  
我巡洋艦隊ノ諸艦ニ別ニ損傷ナシ

明治三十七年二月二十七日 大本營海軍幕僚

附記 本報告ハ二十六日ニ認メラルタルモノナリ

0039



大海報第五號

仁川丸 齊藤海軍大尉報告

二月二十七日  
東京着電

旅順口閉塞船五隻ハ二十四日午前四時頃老鉄山ノ南方ヨリ旅順口ニ向テ航進セシニ先頭船天津丸ハ其針路左ニ偏向シ過キタルモノ、如ク港口ヨリ南西約三海里ナル陸岸近クニ於テ艇ヲ破セラレ自ラ淺瀬ニ棄揚ケタルカ如ク是ニ於テ後續ノ諸船ハ北東ニ針路ヲ変シ前進シタルニ敵ノ探海電燈之煌々トシテ球航進ヲ妨ケ又猛烈ナル敵ノ砲撃ヲ被リ武洲丸先ツ其舵機ヲ撃テタル運轉ノ自由ヲ失ヒ天津丸ヲ巨ルコト遠カラサル処ニ座洲シ自ラ破壊沈没ス次テ武陽丸亦敵彈ノタメニ被害少ナカラス終ニ港口ニ達セスシテ沈没セリ此間ニ報國丸、仁川丸ノ二隻ハ猛進シ辛ラシテ港口ニ達シ報國丸ハ座洲敵艦コレトウガシ

ノ外方ニ於テ又仁川丸其東方ニ於テ各自爆発薬ニ点火シテ破壊ヲ圖リ乗員一同祝声ヲ揚ケ船ノ沈没ヤント云フ認ナテ端舟ニ乗移レリ  
端舟ニ乗移ルヤ直ニ味方ノ水雷ニ撞キ付ケントシタルモ敵ノ探海電燈ハ遠慮ナク我前途ヲ照シ敵ノ砲火愈々激烈ナリケレハ巴ヲ得ス迂回潜行ニテ終ニ味方ノ水雷艇ニ接近スルニ能ハサリシ然ルニ日出時ニ至テ風波漸ク加リタルヲ以テ少ナカラサル困難ヲ嘗メ今日午後三時頃ニ至リ漸ク我艦隊ト會合スルニ得タリ

明治三十七年二月二十七日 大本營海軍幕僚

0041

(祝電)

二月廿五日午後八時其電

東下聯合隊隊員共々

海軍大臣

弟之宅儀順方面攻撃の行方甚喜ぶべき

情報と接ス、此と一

陛下、決機威、由にモナリ、雖モ貴人

祇儀情事、忠勇ノ義烈、誠と出ラ

サレ、正身ノ終、は、仕用ノ早、心、

得、ベシトヤ、只、結、果、と、格、と、未、と、際

0042

胡之所遠也。若し其力多  
 大ナリし。確々信スル所ナリ。殊ニ者。其  
 隊が今回。敵りて。直リ。往へ。改勢ヲ  
 制。敵ヲ。シテ。強シト。策。出。所ヲ。知。ラ  
 カ。ラ。シ。メ。以。テ。帝。子。ノ。光。威。ヲ。壯。揚。セ。ラ  
 シ。ム。コ。ト。也。大。キ。者。也。敬。之。意。ヲ。表。ス。コ。ト。所  
 ナリ。

茲、貴行保、行動、甚討、之、祝、辭

0043





大海報第六號

海軍軍令部長宛

青島八月午後九時三十分着電

東郷聯合艦隊司令長官

過般旅順口閉塞ノ目的ヲ以テ艦隊中ヨリ決死  
者ヲ募集セルニ即時ニ二千名ニ近キ勇士ヲ得  
タリ内ニ血書シテ願書ヨリ出セル者モアリ其敵愾  
心ノ大ニシテ士氣ノ旺盛ナル此一事ヲ以テ瞭カナリ  
ト信ス御參考ニテ御通知ス

大海報第四號中「閉塞隊員中報國丸ノ下士

0046

以下三名「トアルハ」閉塞隊員中仁川丸ノ卒一名  
歿死報國丸ノ下士以下三名」ノ誤

明治三十七年二月二十九日

大本營海軍幕僚

0047



電報二月廿八日 后一〇二〇八は浦島  
海軍大臣 聯兵隊のしん  
第三次行動、新しき部、望す  
祝電ヲ辱し肝銘、至、地  
今後、是、奮勵、以、事、當、之  
三月朔、一日、ヤ、禮、詞、ヲ、呈、ス

0048



大海報第七號

東郷聯合艦隊司令長官報告

三月三日午五時  
三十分着電

旅順口閉塞の結果ニ就キ其概要ヲ報告シタル如  
其後閉塞隊指揮官有馬良橘ヨリノ報告ニ依ルハ武州  
丸ハ敵彈ヲ為メ舵機ヲ破壊セラレ饅頭山下ニ擱岸シ  
廣瀬武夫ノ指揮セル報國丸ハ殆ント港口ニ達シタル所  
其側ニ坐礁セルレトウガシヨリ猛烈ナル射撃ヲ蒙リ  
同レク舵機ヲ破壊セラレ且船首ニ火災ヲ起シ遂ニ燈台  
下ニ擱岸沈没セリ又齊藤七五郎ノ指揮セル仁川丸モ  
港口ニ入ラントスル所燈台ヨリ南東約ニ鍾半ノ位置ニテ  
沈船ト思ハルモノニ觸抵シ進行スル能ハスレテ其位置  
ニ爆発沈没シタルモノナリ右報國丸仁川丸ノ二隻ハ完全  
ニ港口ヲ閉塞セサルモ目的ノ一部ハ達シ得タルモノナリ仁川

0050

丸ノ閉塞隊員中二等機関兵榎原健蔵ハ沈置<sup>三</sup>  
後端艇ヲ卸サントスル際敵弾ノ為メ戦死セリ其他報國  
丸ノ下士卒三名輕傷シタル外閉塞隊員ハ皆無事ニ我  
水雷艇隊ニ收容サレタリ勇敢ナル閉塞隊員花ニシレカ  
收容ニ從事シタル水雷艇隊等カ天明ニ至ル迄長時間  
敵ノ砲火ヲ蒙リタルニ拘ラス斯ク如ク此ノ死傷ヲ以テ  
生還シタルハ真ニ奇異ノ現象ニシテ一ニ  
大元帥陛下御威徳ノ擁護ニ因ルモノト云フノ外ナシ  
右前報告ニ洩レタルヲ以テ更ニ報告ス

明治三十七年三月三日 大本營海軍幕僚

0051

大海報第八號

上村第二艦隊司令長官報告

三月十日午前二時三十分  
着電

豫定ノ如ク六日朝結氷セル海ヲ航シ  
浦塩斯徳東  
口ニ達セリ敵艦軍港外ニ見ヘスハサルギニ  
岬半島及  
ホスフオールニ海峽砲台ノ射界ヲ避ケ  
ケタル位置ヨリ北  
東陸岸砲台下ニ接近シ午後一時五十分ヨリ  
約四十分間  
間接射撃ヲ以テ港内ニ向ヒ威嚇砲撃  
セシ後引上  
ケタリ此砲撃ハ相應ノ効果アリ  
ト信ス陸上砲台ニ  
ハ陸兵ヲ見シモ雲ニ應戦セズ  
午後五時頃東口方向ニ  
當  
リ黒煙ノ揚ルヲ見ル或ハ敵艦ノ出テ来リ  
シカ  
ロシナリ  
シモ煙ハ次第ニ消滅シ判明ナラス  
七日朝亞米利加  
湾ハスツレゴーク湾ヲ偵察セシモ  
異状ナシ  
午後  
浦塩斯徳東口ニ通りタルモ敵艦見ヘス  
砲台炎砲

0052

又其レヨリ轉ニテ、  
ホニエツト、  
「灣」ヲ偵察セシテ、  
敵ナシ  
右報告ス

明治三十七年三月十日  
大本營海軍幕僚

0053

大海報第9號

東郷聯合艦隊司令長官報告

三月十二日午後八時至九時東京着電

聯合艦隊ハ豫定ノ如ク行動シテ更ニ昨日旅順口ノ敵ヲ攻撃セリ

駆逐隊ノ二隊ハ今日午二時零時旅順口港外ニ達シ

港外ヲ搜索シテ敵ヲキリ認メ天明迄港外ニ留マリテ

乙駆逐隊ハ各所ニ特種ノ機械水雷ヲ沈置セシカ敵ノ

要塞ハ之ニ對シ時々砲撃セラルモ我駆逐隊ハ無事

其目的ヲ達スルヲ得タリ然ルニ午四時三十分頃甲駆逐

隊ハ老鉄山ノ南方ニ於テ約六隻ヨリ成ル敵ノ駆逐隊

ニ會シ近巨砲ニ於テ約三十分間激戦シ朝朝霞曉

三艦ハ敵ノ諸艦ト殆ソト舷々相摩セトスルカ如ク接戦

レ敵三四艦ニ猛烈ナル砲火ヲ加ムルヲ以テ敵ハ或ハ汽罐  
ヲ破損シ或ハ火災ヲ起シ或ハ悲鳴ヲ揚ゲ多大ノ損害  
ヲ負フテ敗走セリ我三艦モ亦敵彈ノ爲ヲ多クノ損害ヲ  
被リ死傷ハ五名内戦死下士卒七名負傷霞ノ大機関  
南澤安雄ノ外下士卒七名アリタリ就中曉ハ汽罐ヲ補  
助汽管ヲ破壊セラレ一時漏汽シタルカ故ニ機関兵四名熱  
傷ニ依リ戦死セリ但各艦共ニ戦闘航海ニ支障アラズ  
又乙駆逐隊ハ午前十時港外ヲ去リトスル際偶々洋中  
リ旅順口ニ入ラントスル敵ノ駆逐艦ニ隻ヲ発見シ直ニ具  
前路ヲ遮リテ之ヲ攻撃シ戦闘約一時間多大ノ損害  
ヲ加タル後具一隻ヲ逸シタルモ他ノ一隻ヲステレグーシテ  
一レ跡ヲ殺手破シ敵ノ要塞砲火ノ下ニ於テ連ハ之ヲ  
捕獲シ曳航シウヰアリシモ漏水甚シク且ツ波浪高

0055



ク曳網切斷セシヲ以テ捕虜兵四名ヲ收容シテ捕獲  
敵艦ヲ放棄ホセリ其後午前十時十五分ニ至リ右ノステ  
レ・グレンチーレ號ハ全ク沈没セリ

此戦闘ニ於テ乙駆逐隊ノ諸艦ニモ損傷アリシモ多  
大ナラス連、曙ノ二艦ニ戦死ホセニ名員傷曙ノ少  
尉島祐吉外下<sup>士</sup>卒三名アリタリ

之ヨリ先キ敵艦「ノーウヨリ」及「バヤーン」ハ港外ニ出テ  
来リテ我乙駆逐隊ニ向進航シ東ノシカ我巡洋  
艦隊ノ港外ニ接近スルヲ見テ港内ニ退却セリ

我主力艦隊及巡洋艦隊ハ今日午前八時旅順口沖  
ニ達シ巡洋艦隊ハ直ニ港口正面ニ進シ我駆逐隊ヲ  
掩護シ次テ主力艦隊モ亦老鉄山附近ニ至リ午  
前十時ヨリ午後一時四十分迄連續港口對ニ向

接射撃中、ヨ行、ヨ巡洋艦ノ一隊カ港口正面ヨ着目的  
 報告スルトコロニ依レハ其彈着ハ概シテ良好ニシテ其  
 効果シカラスアリシモノ、如シ我砲撃中敵ノ要塞モ時  
 時應戦ニタルモ我艦隊ノ諸艦ハ一ノ損傷ナカリシ又  
 巡洋艦ノ他ノ一隊ハ大連灣外ニ至リ港口至山島ニ  
 於ケル敵ノ建設物ヲ砲撃破壊セリ又高砂、千早  
 ハ特ニ旅順口半島ノ西岸ヲ索敵セシモ敵ヲ見ス  
 前圓ノ攻撃中ニ於テ我巡洋艦隊ニ撃破セラレ鴉  
 溝ニ擱岸シタル敵ノ駆逐艦ハ、ウ又シテリ又イ  
 シテ今ヤ播及煙突ノ上部ヲ水面上ニ現ハシテ沈没  
 シ居レリ

我各部隊ハ午後二時戦闘ヲ止ル<sup>且敵地ニ</sup>シタル後、司  
 上ケタリ、  
 (本報告ハ三月十日  
 認メタルモノナリ)

明治三十七年三月十三日 大本營海軍幕僚

家

祝電

東三縣合兵隊日甚々

東三縣合兵隊日甚々

海軍大臣

第四回強攻口攻撃、捷技、操大、

惟、配正隊、對發、未多、有、

此者、第、殊、後、勢、之、波、と、邊、

撃、之、日、道、常、氣、セ、ク、其、二、船、ヲ、捕、

獲、シ、ル、カ、キ、一、方、成、功、ト、謂、フ、ハ、是、

レ、

0058

大元帥陛下、偉威德、由こに雖も亦  
我情卒、勇敵た、行動、致之所  
与、確信、而、此、交、發、た、我、心  
係、同、揚、射、擊、子、有、効、ナリ、と、亦、疑  
ヲ、容、し、た、所、ナ、茲、祝、意、ヲ、表、し  
併、也、閣、下、及、幕、下、諸、員、健康、ヲ  
祈、心

0059

大海報第拾號

東郷聯合艦隊司令長官報告

三月五日午前三時  
四十五分東京電

去ル十日ノ旅順口攻撃ニ就キ其後驅逐隊司令  
ノ報告ニ據レハ「ストレガー」及其附近海中ヨリ救  
助收容シタル捕虜ハ水雷工一名機関兵三名ニテ内二名  
ハ負傷シ居レリ同艦ニ戰死者ノ外他ニ残員ヲ認メス  
其他ハ捕獲ノ前水中ニ飛入タルモノハ如ク尚敵ノ溺者  
ヲ認メシヲ以テ之ヲ救助セントセシモ敵要塞ノ砲撃ヲ  
止メサルト「ハーウキクル」近接スルヲ見テ之ヲ潰棄シタリ  
捕虜負傷者ハ其後大艦ニ收容シテ治療ヲ加エタル  
所其經過好良ニシテ何レモ安堵シ居レリ

0060

明治三十七年三月十四日

大本營海軍幕僚

0061

電譯 三月十五日

大臣 子

聯合艦隊司令長官

旅順口攻撃ノ勝利ニ對シ鄭重ナル祝電ヲ  
辱ニ感銘ノ至ニ不堪一同ニ代リ御禮申

上ク

0062

電報 一ノ十ノ五ノ十五ノ五

付在野村の世に於て 清くはたし

付在保病院の世に於て 清くはたし

附在保病院の世に於て 清くはたし

附在保病院の世に於て 清くはたし

附在保病院の世に於て 清くはたし

附在保病院の世に於て 清くはたし

附在保病院の世に於て 清くはたし



カウレシコトヲ切シ

又その爲に死せしむる者、亦死にせしむる  
地を以て其の爲に死せしむる者、亦死にせしむる  
其の爲に死せしむる者、亦死にせしむる  
其の爲に死せしむる者、亦死にせしむる

0064

花枝 一三三

花枝 一三三

花枝 一三三

花枝 一三三

花枝 一三三

花枝 一三三

花枝 一三三

花枝 一三三

江戶幕府の御用金  
の帳簿

2707  
2692  
15

0066